



若狭野の里便り

Nursing Home WAKASANO NO SATO



終わりよければ
すべてよし。
安心と安住の館
若狭野の里。

令和8年3月号

社会福祉法人 清照会
特別養護老人ホーム / ショートステイ
若狭野の里

●所在地: 〒678-0081 兵庫県相生市若狭野町若狭野234番地15

●TEL: 0791-28-1567 ●FAX: 0791-28-1568



発行日: 令和8年3月吉日

発行責任者: 施設長 武内 尚明

編集: 広報委員会

ごあいさつ



日頃より当施設に對しまして、施設ご利用者の皆様、ご家族の皆様や地域の皆様には、多大なご理解ご支援ご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

この度、令和七年十一月一日付けで、施設長に就任いたしました、武内尚明と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

激変する社会情勢の中、老人福祉を取り巻く環境は、例外なく変遷の一途であります。後期高齢者の方は、永い動乱の時代を生き抜き、家族の為、社会の為に、つくされた人たちも、寄る年波には勝てず、斜陽の寂しさに耐えながら、老後を過ごしておられる方も多いのではないでしょうか。

当施設、若狭野の里の入居者・利用者の方は、仲間と共に団らん、助け合い、語り合う老いの明日に光明を見いだす希望の館、安心、安住のホームとなることを切に願っております。

特別養護老人ホーム

若狭野の里

施設長 武内尚明



行事予定



お花見



こどもの日 母の日



父の日



<https://wakanonosato.jp/>



@wakanonosato



1月9日、正月飾りなどを燃やして無病息災を願う“とんど焼き”が施設の庭で実施されました。年女の岡本さんが火をつけると勢いよく燃え上がりました。



3月3日のひな祭りの日には、桜の花に型どられた、かわいらしい人参入りの“春の野ちらし寿司”をいただきました。



2月3日節分祭を行い、鬼に豆を投げた後には鬼と仲良くなったりと楽しい時間を過ごしました。



里の歳時記 ~春分の日~

春分の日、春のはじまりである立春よりも約1カ月半以上あとにやってきます。夜が長かった冬が終わると、太陽の動きともなって昼の時間が伸びていき、昼と夜の長さがほぼ同じになります。

国民の祝日に関する法律のなかで、「自然をたたえ、生物をいつくしむ」日とされています。冬が明け、植物や生き物たちが活発に動き出すようになります。明るい鳥の声や、多種多様な花が咲きはじめたことに気づくのもこの時期です。春は新しく生まれてくる命を育てていく季節ともいえます。春分の日には、春の訪れを感じながら自然に感謝をして過ごしてみるのもいいかもしれません。